

就職対策シリーズ

③

Remac

www.remacinc.net

日米での就職活動パート1

US Remac 代表 葉英祿

日本語と英語のバイリンガルであることを活かして就職したいと考えている方々に、シリーズで米国での就職活動に役立つ様々な情報をお届けしています。三回目となる今回は、日米で異なる就職事情に関し、人事システムや就業観などを比較しながらまとめてみました。

●アメリカで働く条件

ご存知のように、アメリカではアメリカ国籍、永住権、労働ビザのいずれかを持つていない限り就労することはできません。留学生が米国で就職する場合は、卒業後にプロクティカルトレーニング(OPT)を使って就職し、その後H-1Bビザを取得することが一般的な流れになっています。ただし、二〇〇一年の同時多発テロ以降、移民法の改定や労働ビザ申請者の急増により、ビザ申請については慎重かつ計画的に取り組む必要が出てきました。この点において、US Remacの顧問弁護士であり、移民法を専門にしているJohn Eenigenburg氏は以下のように述べています。

<Apo & Eenigenburg 法律事務所>

Beginning October 1st of each year, 65,000 H-1B visas become available for those wishing to work in the United States. However, employers may file H-1B petitions 6 months in advance of the starting date of employment. In 2005, all 65,000 H-1B visas were used up in August, two months before the October 1st start date. College graduates, including those on OPT, who wish to obtain H-1B visas for October 1, 2006, are advised to have employers file H-1B petitions on April 1, 2006 or shortly thereafter. USCIS strictly interprets the legal requirement that the job offered must require at least a bachelor's degree in a specific field and that the H-1B applicant have that or a closely related degree. If you are currently on OPT, or will be graduating in the near future, you should consult with a university career counselor or with a career specialist knowledgeable in immigration law.

●就職活動の考え方

企業の欠員補充や業務拡大によるスタッフ募集がない限り求人情報が告知されないアメリカにおいて、ポジション別勤務地別の求人情報を見つけないのは至難の技といえるでしょう。生活したい地域や就きたい職業がはっきりしている転職組は、地域新聞の求人広告やその地域にある人材会社を通して求人情報を見つめることができます。しかし、大学新卒者のように、「これから職種選びを始める人」としてはなかなか厳しい状況だといえます。興味が持てる仕事を探すと同時に、そのような仕事はどこでできるかを調べなければならぬ新卒者は、様々な地域の新聞求人広告、インターネットの求職サイト、大学就職課の情報、人材会社からの紹介等を頼りに、ひとつひとつ情報を探していかなければなりません。

新卒者の就職活動の第一歩は、自身がどんな仕事をしながら、どんな生活をしたいかをイメージし、やりたい仕事の方向性がある程度定めることです。「良い就職」とは、給与の高い仕事に就くことや、一流企業で働くことでは決してなく、自分自身にとって本当に良いと思える企業や職業に就くことなのです。そして、自分にとつてよいと思える会社や仕事を見出すためには、まず自分自身をよく知り、自分にとつてもっとも大切なのは何かを知ることが鍵になります。「良い仕事」は人によって千差万別です。給与が重要だと考える人もいれば、仕事のやりがい重視する人もいます。また、私生活を一番に置く人は、充実した私生活を送るのに支障がないことをポイントに仕事探しをするべきでしょう。

次に大切なことは、世の中にどんな仕事や企業があるかを知ることです。これはレストランに入って注文をするにも、実際にメニューを見てみないと注文できないのと同じことです。「就職活動」というと、履歴書の出来や面接の準備等の具体的なプロセスばかりに目がいきがちですが、実際には企業や仕事に対するビジョンを持つことがもっとも大切なのです。

Hot Top

Travel Assistance Service

(テキサス州ヒューストン) 25K~30K

主にアメリカに来ている日本人旅行者に対し、病気や怪我、事故等の際に電話によるサポートを行う仕事です。日本からの旅行者がアメリカで安全に旅を楽しみ、楽しい思い出を作るために欠かせない、やりがいのあるお仕事です。各種福利厚生やビザサポートが整っていますので、大学新卒者やPTをお持ちの方には

絶好のチャンスです。是非 US Remac へご連絡ください。

US Remac, Inc.

「誰でもなりたい自分がある」をコンセプトに、US Remac は求職者の立場に立って、テキサス州・米国南東部を中心に、主に日英バイリンガルの人材サービス(人材紹介・人材派遣)と人事コンサルティングサービスを提供しています。

URL: www.remacinc.net

E-mail: personnel@remacinc.net

Tel: Dallas: 972.541.0040

Houston: 713.541.4478

Los Angeles: 310.474.4886